

新春を迎えて

— 各会派の抱負 —

議会運営委員会を構成する会派の新年の抱負を掲載しています。各会派の構成については、最終面をご覧ください。

未来に責任。区政改革をリード!

練馬区議会自由民主党 (17人)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃から練馬区議会自由民主党に温かなお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。新たな令和の時代に入り、初めての新春を迎えました。本年が区民の皆さまにとって素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます。

昨年は天皇陛下のご即位をはじめ、ラグビー日本代表の快進撃や吉野彰氏のノーベル化学賞の受賞など、わが国が一丸となった慶事が重なり、日本列島がお祝いムードに包まれた一年でありました。一方で、相次ぐ台風による被害が各地で深刻化するなど、自然災害の猛威がこれまでの想定では対処しきれない事態となっております。

練馬区議会自由民主党は区民の皆さまの安全安心の確保を最重要課題として、災害対策の強化に力を注いで参りました。これまで、避難拠点となる区立小中学校体育館への大型扇風機の配備を完了させ、令和7年度までに空調設備(エアコン)を全校設置します。また集中備蓄倉庫を活用した備蓄物資の充実のほか、災害時の緊急電源確保に有効なソーラーモバイルバッテリーの配布を実現しました。昨年末の定例会では、「災害時避難所用屋内テント」の導入を提案し、避難者のプライバシー空間確保による環境の向上など、災害対策の強化を要望しました。区民の皆さまの安全安心の確保に、引き続き全力を尽くして参ります。

災害対策はもちろん、子育てのこと、教育のこと、病院のこと、介護のこと、公園のこと、交通環境のことなど、区政はまさに皆さまの生活そのものです。皆さまが、日々の暮らしの中で感じる思い、生活の中での課題を、政策の実現を通して解決する。今日よりもっと良い明日を用意する。それが区議会議員の役割です。

われわれ練馬区議会自由民主党は、責任ある区議会第一会派として、区政改革・議会改革の議論をリードし、政策の実現を通じて、区民の皆さまの福祉向上、練馬区のさらなる発展に貢献できるよう、より一層の努力を重ねて参ることをお誓いさせていただきます。

本年も引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



一人ひとりの声を区政に届けます

練馬区議会公明党 (11人)

新春を寿ぎ、謹んでご挨拶申し上げます。皆さまには、日頃より公明党をご支援いただき、心より感謝申し上げます。

公明党は昨年、結党55年の佳節を迎えました。この間、「大衆とともに」との立党精神の下、福祉をはじめ、政策の優先度の低かった教育、住宅、医療など国民生活に身近な課題に着実に取り組み政治の大きな柱としました。

区立小中学校の防犯対策として、皆さまからの署名のご協力により、全区立中学校学区に2台ずつ(計66台)の防犯カメラの設置が決定しました。

また、一昨年の大阪北部地震でのブロック塀の倒壊を受けて、区内小中学校施設と通学路にあるブロック塀の緊急点検を申し入れ、小中学校の危険なブロック塀の撤去・再整備が行われました。さらに、倒壊の恐れのある民間のブロック塀撤去に要する費用の助成制度が創設されました。

公明党の推進により実現した幼児教育・保育の無償化がスタートから3か月あまりがたち、多くの子育て世代から喜びの声が寄せられました。一方で「保育の質」の問題などの課題を解決するために、利用者や事業所の方からの「声を聴く運動」を展開し、今後の政策につなげてまいります。

今後とも、練馬区議会公明党は、一人ひとりの声を区政に届けてまいります。本年も、公明党への力強いご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

くらしに希望を HOPE

日本共産党練馬区議団 (5人)

日頃からの多大なご支援に感謝を申し上げます。昨年は、安倍政権による消費税増税や「桜を見る会」の私物化など民意を無視した暴走と自民党政治の劣化が極まった一年でした。こうした中で、市民と野党の共闘は、野党連合政権を展望するまで発展し、区議会でも共闘の力で区民に開かれた議会運営を目指し奮闘しています。

練馬区は、財政が大変と言って公共施設の統廃合や委託・民営化を推進する一方で、基金は1千億円に迫る勢いです。不要不急の再開発や大型道路整備は後回しにして、私たちは福祉の増進という自治体本来の役割を果たす区政の実現に今年も力を尽くします。

古い政治を一蹴していきます!

練馬区議会立憲民主党 (4人)

謹んで、新春のお慶びを申し上げます。

さて、昨年は、地球温暖化の影響もあり、さまざまな自然災害が多発しました。これからは、震災だけではなく、さまざまな災害対策にも積極的な提言をして参ります。

政治は生活に直結しています。近年の政治への不信や無関心を一蹴(いっしゅう)すること、また、まちづくりには、住民との合意形成のプロセスがより重要だと考えます。区の未来を見据え、会派一同尽力して参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

安全・安心の練馬区に向けて!

練馬区議会未来会議 (3人)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。令和の元号となり初めての新春を迎え、区民の皆さまにとって本年が素晴らしい年となることを心よりご祈念申し上げます。昨年は、台風被害も多く発生した年となりました。温暖化の影響で、年々自然災害が大型化していく中、われわれ会派としては台風対策に対して新たな検討を求め、着実に前に進んでおられます。引き続き本年も区民の皆さまの安全・安心を第一に考え、会派一丸となって取り組んでまいります。

声をかけたい、身近な議員めざして

市民の声ねりま (3人)

選挙で温かい信任を頂き区政としっかり向き合っています。岩瀬「政治はマイノリティのためにこそ。パートナーシップやヘイトスピーチ、学校問題など全力で取り組みます」高口「地域密着で当事者の声を聴き、届けることを大切にしたい2019年。本年も、あなたの声をお寄せください」池尻「消える農地、減る緑、乱暴な再開発に心痛む年末でした。謙虚で誠実な区政、期待される議会をめざします」新年、私たちの決意です。いつでも声をかけてください。